

長島文芸

ながしまぶんげい

長島短歌会

せめて一度見舞へば心和ぎたらん君の訃報を聞く雨の朝
隣り家の大木に濡るる藤の花淡き紫のしづく滴る
中山タマエ
白百合の群れ咲く朝の道を行き歩行器止めて匂ひをまよふ
浜田美代子
かすれゆく己の視力かき立てて何を見んとす届きし町報
浜畑 松枝
満開の桜の映像眺めつつこもり居て遠近の旅を味はふ
岩下 ち江
心萎え父母の墓前に額づけば間近に澄み透る鶯鳴きて
檜平 頼子
久々に潮の香吸ひて石浜に寄木の杖をつきつつよろこ
米尾 和子

一般作品

走り梅雨農の恵みの雨がふる豪雨はいらぬほどほどたのむ
小林 貢
逢い見ての喜びよりも別れ際ふと淋しきに老いを感じて
小林 如月
わが髪にふれて落ちたる椿花飾りになると友と笑いて
中飯屋辰子
目に青葉風は光をゆりうごかし志高の白鳥しろく輝く
後藤ヨシエ
我が市では百二十人感染す外に出るなど今日も無線が
母木 良平
年取れば人生なるは難しい何も出来ずと此之世去るかな
町田 末則
つつじ花パツと開くや我が眼 「俳句」
宗方 清明

明神俳句会

花菜風露仏に祈るランドセル 白男川孝仁 蓬摘む父の年忌や館の餅 大堂 早苗
木偶朽ちて新じゃが掘りのまっ盛り 二階堂妙子 介護士の笑顔いただき聖五月 山崎加代子
気をつけてこいのぼりさえ風をのむ 肥後 広行 麗日に願う其の日が穏あれと 関 喜久雄
みどり児の歩調に合はす桜狩 迫口 君代 振り下ろす鞦のリズムも春の音 二階堂恵子
コロナ渦帰れぬ郷や桜散る 大堂 正弘 進水の旗鮮やかに風光る 関 佳代美

町立図書館のおすすめ

図書館に置いてある本の中から、おすすめを選びました。バラエティに富んだ本を紹介します。



トイレで読む、トイレのためのトイレ小説
著：電月あさみ
1分程度で読めるお話と5分程度で読めるお話を紹介します。



はっけよーい
作：クロボンズ
本を開けばそこは土俵。さあ、おすもうさんになりきって、はっけよーい、のこった!

町立 指江図書館 ☎ 0996-88-6500

町立 鷹巣図書館 ☎ 0996-86-1111